

平成27年度川崎メカニズム認証制度 認証製品・技術一覧

株式会社東芝 小向事業所 C帯固体化MPLレーダ

市内で研究開発、
最終製品製造

■製品・技術等の概要

マルチパラメータ観測技術や送信部の固体化技術などを駆使し、降水現象測定の高精度化、大幅な小型・軽量化を実現した気象レーダ

■先進性・独自性等

送信デバイスの固体化(電子管⇒半導体)により、送信装置の小型化(従来の1/3)、長寿命化、及び省電力化(従来から33%削減)を実現



■域外貢献量の算定時に比較した製品・技術等

前機種(クライストロン:電子管)システム

■域外貢献量

5. 59×10^2 トン(CO₂換算)(製品使用年数15年間)

■1台あたりのCO₂削減量

2. 82×10^2 トン(CO₂換算)

株式会社東芝 小向事業所 郵便区分機「TT-210」

市内で研究開発、
最終製品製造

■製品・技術等の概要

集積された郵便物を1通ずつ搬送し、配達先ごとに区分を行う装置であり、従来機よりも軽量化・省電力化を実現

■先進性・独自性等

消費電力を抑えてランニングコストを抑えると同時に、宛先読み取り率の向上などにより操作性や保守性を向上させ、人にも環境にも配慮した製品



■域外貢献量の算定時に比較した製品・技術等

前機種(郵便区分機「TT-200」)

■域外貢献量

1. 65×10^4 トン(CO₂換算)(製品使用年数15年間)

■1台あたりのCO₂削減量

2. 30×10^2 トン(CO₂換算)